



令和8(2026)年

1/18

毎月第1・第3日曜発行

NO.1803



発行:三鷹市 編集:広報メディア課 〒181-8555 三鷹市野崎1-1-1

市役所電話(代表) 0422-45-1151 HP <https://www.city.mitaka.lg.jp/>



三鷹市には起業を目指す方や創業して間もない方たちが利用できる、さまざまな支援メニューがあります。

今号では、創業した方の声や市内で受けられる支援メニューを紹介します。

問生活経済課 0422-29-9615

三鷹市創業支援&コワーキングプレイス「M-PORT」にて撮影

新しい働き方の、
その先へ



三鷹市長 河村 孝

市長コラム

私たちが模索している新しい「働き方」は、新しい「生き方」と地続きなのかもしれません。すると、「働き方」は、若い人だけでなく、世代を超えて向き合う課題だと思います。若い人の「働く」は、「就職」を指す場面も多いですが、高齢者にとっても重要なテーマです。テレワーク、フレックスタイム、フリーアドレスなど、どんな「働き方」の底流にも、価値観の「流動化」があります。

三鷹市では、1998年にITを活用して自宅など小さな拠点で働くSOHO事業の普及に取り組みました。自治体の中では先陣を切った方だと思いますが、当時はなかなか広まりませんでした。しかし、今ではテレワークに形を変え、「働き方」として定着しました。底流にあった動きが、時代の条件と重なって表に現れてきたのでしょうか。変化の世紀に、私たちの「生き方」も確かに揺れ動いています。

YouTubeで配信中

